

「3.11」東日本大震災から5年

※共生地域創造団体は、グリーンコープ、ホームレス支援全国ネットワーク、生活クラブが連携して、被災地の復興支援などをしながら、共生地域の創造をめざす団体です。



2011年4月19日南三陸にて撮影



2016年2月3日に南三陸の同じ場所にて撮影

■5年前、震災当時にあった瓦礫は撤去され、道路工事や防潮堤の建設など災害復旧工事は進んでいるように見えます。しかし、そこで暮らす人々の真の復興にはほど遠く、人々の苦しみは今なお続いています。

■東京電力福島第一原発の事故によって、被災地では今も「3.11」以前の生活に戻れずに多くの人が避難生活を強いられています。

岩手県・宮城県・福島県

避難生活者・・・183,032人

(県内外計)

本冊子では、この5年間、人と人のつながりを大切に、現地の人々に寄り添い支援活動を行っている公益財団法人共生地域創造財団の支援活動を中心に紹介します。